

議会ウォッチ



ココに注目!

6月定例会トピックス P2

議決結果一覧 P4

ここが聞きたい P5

観光施設の現状は・・・いま

観光施設の代表者に現状と課題を聞きました。

一般社団法人 竹棚田

最初の1年間は古民家の建設、カフェレストランの建設、キャンプ場コテージの改修等、準備に明け暮れた日々であったそうです。

全施設の営業が開始され、まもなく1年間の経過します。新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言や、豪雨・積雪による休業等の逆境はあったが、アウトドア志向の増大によるキャンプブームの追い風もあり、着実に流入人口が増えて順調な経営を進めることが出来てきています。



古民家ヴィラあんたげ

一般社団法人 竹棚田の事業目的は「棚田の景観保全」であるが、これは今まで通り地元住民がここに住み、田畑を耕し続け、地域全体で棚田の景観を守ることに、最も大事な事ではないかと考えています。



カフェレストラン

竹棚田はカフェレストランのホールスタッフや宿泊施設の清掃スタッフ、休耕田のほ場管理などに住民が関わる「地域協働」の運営スタイルを貫いていきたいと思っています。

地域振興の力は、地元住民が関わりながら進める「継続的・地域協働」と「地域おこし協力隊員の活躍」によるものだと考えていますが、自立と言いう点ではまだまだと思っています。

今後も今のスタイルを堅持しつつ、交流イベントや農村体験等の魅力開発を通し、固定客となるようなファンづくりを更に進め、安定的流入人口増加を目指したいと考えています。

(株)小石原ドットコム

株式会社小石原ドットコムは、体験型施設「アクアクレタ小石原」を通して、

- ・東峰村の魅力を地域外へ発信
- ・観光地としてのブランド化
- ・村への移住定住の推進
- ・地域活性化の一躍を担うことを使命として運営をしているそうです。

村内にはワーケーションプログラムに活用できる地域資源があり、「アクアクレタ小石原」と「東峰村地域資源」の相乗効果により、「ここでしかできない価値体験」を提供したいと考えています。また持続可能なプログラムを完成させ、地域における交流拠点としての役割を果たし、社会貢献事業を展開することを目的としています。

コロナ禍により、当初の計画より変更せざるを得ない状況ではありましたが、個人様に向けた宿泊体験イベントを行いつつ、テイクアウト商品の販売、また企業様に向けては自社コールセンターを設立し、研修のアプローチを実施しております。

今後は、シェアオフィスを活用した企業×企業・企業×学生・企



ワークゾーン (あすたす)

宿泊で滞在時間の伸延を促し、村内での消費額を上げる仕組みとして、ハード整備や自治体、村内事業者との連携が必須と考えています。

※ワーケーションとは・・・「ワーク(労働)」と「ケーション(休暇)」を組み合わせた造語で、観光地やリゾート地でテレワーク(リモートワーク)を活用し、働きながら休暇をとる過ごし方。



アクアクレタ小石原

ここが聞きたい!

一般質問

令和3年東峰村議会第6回(6月)定例会 一般質問

質問順	議員名	質疑事項(色付きは記載事項)	ページ
1	梶原 伯夫	村内農業について GIGAスクール構想について ウォーキングマイレージについて 移動販売について コロナワクチン接種について	P6
2	長澤 貞義	子供たちの為の遊具や広場について 弓道場の利用状況は	P7
3	大蔵 久徳	豪雨災害後の対策について コロナ対策について 地域振興について	P8
4	黒川 隆康	新型コロナウイルス感染症におけるワクチン接種について 旧宝珠山小学校グラウンドに置かれているまくら木について	P9
5	梶原 光春	村道について	P10
6	高橋 弘展	宝珠山ふるさと村の経営について 新型コロナウイルス対策 旧宝珠山小学校グラウンドについて 公園及び遊具、図書館の設置について	P11

※今回の「ここが聞きたい!」については、広報委員会の判断により掲載しています。

一般質問とは・・・

議員が、村の行財政全般にわたって執行機関に疑問点を投げかけ、自治体としての考えを求めるものです。1年に4回ある定例会にて行うことができ、質問と答弁を合わせて1人60分の時間制限の中で行われます。また、東峰村議会では事前に質問の概要を提出し、議会開会前に執行部は答弁の準備を行います。

第4回臨時会(3月)議決結果一覧表

賛成:○ 反対:● 欠:-

区分	審議結果	議案一覧	伊藤均	泉守	大蔵久徳	高倉寛視	長澤貞義	高橋弘展	黒川隆康	梶原光春	梶原伯夫
その他	可決	令和2年度東峰村一般会計歳入歳出補正予算(第9号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	東峰村ライスセンターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	東峰村小石原焼伝統産業会館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	東峰村陶の里館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	東峰村交流促進施設鼓の里の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	東峰村棚田親水公園の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○
契約	可決	東峰村山村文化交流の郷いぶき館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	工事請負変更契約の締結について(河川災害復旧工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○

第5回臨時会(5月)議決結果一覧表

賛成:○ 反対:● 欠:-

区分	審議結果	議案一覧	伊藤均	泉守	大蔵久徳	高倉寛視	長澤貞義	高橋弘展	黒川隆康	梶原光春	梶原伯夫
専決処分	承認	専決処分の承認を求めることについて(東峰村税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認	専決処分の承認を求めることについて (東峰村国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算	可決	令和3年度東峰村一般会計歳入歳出補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	令和3年度東峰村簡易水道事業特別会計歳入歳出補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人事	同意	東峰村教育委員会委員の任命について(鬼丸祐輔氏)	○	●	○	●	○	○	○	○	○

第6回定例会(6月)議決結果一覧表

賛成:○ 反対:● 欠:-

区分	審議結果	議案一覧	伊藤均	大蔵久徳	長澤貞義	高倉寛視	高橋弘展	泉守	黒川隆康	梶原光春	梶原伯夫
その他	承認	令和2年度東峰村繰越明許費繰越計算書報告	報告議案の為採決は行いません								
	承認	令和2年度東峰村繰越明許費繰越計算書報告	報告議案の為採決は行いません								
	承認	令和2年度東峰村事故繰越し繰越計算書報告	報告議案の為採決は行いません								
条例	可決	東峰村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算	可決	令和3年度東峰村一般会計歳入歳出補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	令和3年度東峰村国民健康保険事業特別会計歳入歳出補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○
選挙	可決	東峰村選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議	可決	新型コロナウイルス感染症と闘う医療従事者等に対し敬意と感謝の意を表する決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○



梶原 伯夫 議員

農業者へのサポート体制は

—— 農林観光課長 農業関係機関と一体で対応

議員 農業者の年齢層別の把握は。

村長 高齢化率が45%、農業従事者の平均年齢は67・9歳・後継者の平均は40・7歳となっている。

議員 新規参入者へのサポート体制はどうなっているのか。

農林観光課長 県・村・JAが一体となり、研修・就農・定着に至るまで一貫した支援体制でサポート体制を構築している。

議員 本村は中山間農業なのでコスト面等を考えての、助成はできないか。

農林観光課長 基本的には国・県の補助事業等を活用してきた。村としても農林業振興補助金で助成している。助成率のアップや、要望の多い事業・必要性のあるものについては、協議会等で今後検討していきたい。

議員 ビニールハウスの建て替え等の支援は。

農林観光課長 新設・建て替え等は50%以内、限度額45万円となっている。

県補助金については、福岡県園芸農業総合対策事業補助金、事業費50万円以上、補助率は2分の1というのがあり、ある程度農業を専門にやる人には、[※]認定農業者制度がある。



中山間農地



ビニールハウス

※認定農業者制度とは・・・農業経営基盤強化促進法第12条により申請のあった申請書について、当村の農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想に照らして適当であること、農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために適切であることなどが認められた場合、認定農業者になります。

移動販売車について

議員 実証実験は終わったのか、その結果はどうなのか。

村長 合計4回実施した。アンケートでは満足という回答がほとんどであった。

議員 販売車は出来たのか、すぐに稼働できる体制は出来ているのか。

企画政策課長 コロナ等で遅れているが、できるだけスムーズに稼働できるように調整を図りたい。

弓道場の利用状況について

議員 何人の方が利用しているのか。

総務課長 現在、村の弓道部員は、村外の方も含めて9名が利用している。

議員 弓道場を他の村民が使いたい要望があれば使えるのか。

村長 芝生の所は子供たちが遊べると思うが、建物の利用はまだ聞いていない。

議員 あの場所は、ジュニア未来塾で子供たちが、宝探しや竹トンボや凧揚げや紙飛行機等を飛ばして遊んだ場所であり、子供たちはあの公園がなくなったことをとても残念だと思っています、なぜあそこに建てる必要があったのか。

村長 設置場所等については、いろいろ検討した。学習指導要領が改正され武道を学ぶことが必修化されており、中学生が学ぶのに学校から近いということもありあの場所に設置した。



長澤 貞義 議員

任期8年で児童公園を作らなかつたが

—— 村長 遊具を作らないとは言っていない

議員 任期8年が終わろうとしているのに、村の施設はいろいろできたが児童公園は今だに出来ていないが、村長は子供たちに対して目が向いていたのか、今までどんな思いがあったのか。

村長 村の子供たちに目が向いていないことはない。自分の報酬を二割カットして支援している。

今までの答弁でも遊具施設を作らないとは言っていない。まずは保護者の方のご意見も伺いたいと思っている。小石原地区・宝珠山地区に遊具施設を作りたいと思っているのです、その候補地の選定等を検討している段階である。

議員 保護者の声が村長に届いているのかと言う事で、遊具施設について聞いています。子供の遊ぶ場所や、遊具施設を作ってほしいと全員の方が思っています。

児童福祉法40条にも謳っており子供たちの為の施設を作るのは村の義務ではないのか。

教育長 10年ぐらいい前から回転系の遊具で子供たちがケガをし、設置者に対して訴訟がいくつも起こされた経緯もある。今後については優先順位を鑑み総合的に判断して、前向きに設置の方向で考えている。



日田市の児童公園



大蔵久徳 議員

豪雨災害で被災された方への支援は

— 村長 見舞金・土砂撤去・災害ごみの処分を実施

議員 義援金の配分はどのように行われ、それは完了したのか。

村長 義援金配分委員会を設置し、これまで9回会議を行い配分方法等の協議を実施してきた。令和3年5月末までに4億7076万8229円いただき、3億9439万1913円を配分し、7637万6316円が未配分となっている。

議員 河川工事と共に農地の復旧工事が進んでいるが、工事が完了するのはいつか。

災害対策室長 農地・農業用施設補助災害の復旧状況については、令和3年3月末で発注率が91・5%・完成率が66・5%。県営河川が令和4年5月末には工事が完了する。隣接する農地復旧工事も、同時期に完了する



河川工事

議員 農地復旧後の農業振興対策は。

村長 所有者の意向を踏まえて、収益性の高い振興作物を推進していく。引き続き後継者と農業従事者の確保に向けた事業への具体的な取り組みを行っている。営農や鳥獣害対策を集落単位で実施するところに対して補助金等を行っていききたい。



消防団による水場風景

議員 河川工事により河川の形状が変わり消防水利として利用できないところがたくさんあると思うが、村として把握しているのか。

村長 消防水利につきましては消防団の各分団に於いて、1日・15日の点検の折に水利状況の確認を行い水利確保の困難場所を把握していると聞いている。そういった中でも吸管が届かない場所もあるので、県土整備事務所とともに現場に立ち会って対応をしている。消防水利については、まずは防火水槽を使い、その後は自然水利より供給するといった段取りになると思う。また、消防団と消防委員会の意見を聞きながら対応していききたいと考えている。



黒川隆康 議員

撤去済まくら木の利用目的は何か

— 村長 宝珠山駅の整備に活用する

議員 まくら木の所有者は誰なのか。村が譲り受けたのであれば有償なのか無償なのか。利用目的は何か。旧宝珠山小学校グラウンドでの保管期間はいつまでなのか。

村長 JR九州と覚書を取り交わし、無償で村が譲り受けた。使用目的は、宝珠山駅にJR所有の敷地が約4000㎡、村所有が6000㎡、合計10000㎡の土地が確保できる。その土地を活用するために使用していきたい。旧宝珠山小学校グラウンドでの保管は、最低でもあと一年半ぐらいは必要である。



旧宝珠山小学校グラウンドの備蓄枕木

議員 旧宝珠山小学校グラウンドの活用計画は白紙に戻されたのか。

村長 グラウンド活用計画の予算についてはリセットされゼロになっているが、活用については、再度議会にお願いして、当初計画どおりに継続して行きたい。

議員 なぜ、まくら木を旧宝珠山小学校グラウンドに保管することにしたのか。

村長 業者から仮置き場としての要望がありました。今後、宝珠山駅の方に運んでいく事になる。

副村長 保管についての経緯は、工事を行う業者が資材置き場等の関係で、グラウンドの使用の申し込みがあったが別の場所を検討してほしいと一度は差し戻した。その後の経過の中で、工事との距離の関係や、搬入・搬出の利便性等も検討し、再度協議の結果了承した。又、グラウンドの原形復旧については業者との交渉になるが、その部分も含めて正式に申し入れがあったので許可した。

ワクチン接種について

議員 今後のコロナワクチン接種計画はどの様になっているのか。

村長 6月21日より65才以上の希望者に接種開始、7月下旬には終了予定。ワクチンの余剰分については、老健施設の職員・保育所・学校の先生等に接種していきたい。

保健福祉課長 6月28日に3クル目のワクチン1170回分の入荷が確定し、60才および64才および60才未満で基礎疾患を有する方の接種を予定。22日から予約を受け付けたい。



高橋 弘展 議員

村道の危険箇所は把握しているの

建設水道課長 交通規制等の対応を実施している

議員 林道・里道以外で通勤通学や買い物等で、日常的に使われている村道で、危険な箇所はどのくらいあるのか。

建設水道課長 道路の崩落や陥没などで、通行上支障がある危険箇所については、速やかに応急対策や通行規制等の応急対策を実施している。

また、質問にあった日常に使われる村道の危険箇所が道路の拡幅、改良は過去5年間で7件の要望が提出されている。

議員 要望された7ヶ所は全て改良されているか。

建設水道課長 7ヶ所全てが終わっているわけではない。平成29年の北部豪雨災害を、優先せざるを得ない状況だったので、現状では工事が実施出来ていない場所もある。

議員 二度三度と要望されて居るところは、何箇所あるか。

村長 再三要望されている箇所は1箇所しかない。村としては、要望箇所には出来るだけ応えていきたいが、業者も手一杯で進んでいないのが現状。今後は業者にご協力をお願いし出来るところからやっていきたい。



村道日向志線

議員 第2横井線では3度程度事故が起きている。全部4m幅の道路を作れとは言わないが、救急車や消防車が通行できる道路は必要ではないかと思うが、どのように考えているのか。

建設水道課長 今後の対応としては工事規模とか利用実態を含める中で、緊急車両の通行の可否などを踏まえつつ、部分改良の実施について、順次進めるよう検討していく。

議員 事故が起きて、村の補償問題が起きないように一日も早く実施して頂きたい。

村長 村民の安全・安心を最優先し、村といたしましては一日も早い完成に向けて取り組んでいく。



村道第2横井線



高橋 弘展 議員

住宅の件は解決したのか

村長 伊藤氏の訴えは棄却となった

議員 判決が出て、村長は解決したと思っているのか。

村長 裁判の結果をもって終息したと思っている。

議員 失念していたことに対して、何か対策は考えているのか。

村長 頼まれたことを失念して、その後その方と会ったときに「あの件はどうなっているか」と逆に聞いて来られたりする。「ごめん、忘れとった」というような形でやっている。そういったこともたまにはある。

議員 村長にお願いや話を聞いてもらうときに、村長が1人のときが多いと村民より聞く。村民からの声を記録するなどの対応はできているのか。

村長 どなたがそういうことを言っているのかわからないが、副村長等が同席している。1人での対応はそんなにはないかと思っている。

旧宝珠山小グラウンドの枕木について

議員 最終的にJRから何本譲り受けるのか。

村長 1万2千本くらいは必要かと考えている。あくまでも計画段階で、何本をどう使うかは決まっていない。



旧宝珠山小学校の枕木

公園及び遊具、図書館の設置について

議員 もし余った場合は、産業廃棄物となるが、大丈夫なのか。

村長 大丈夫かと言われても、大丈夫と答えざるを得ない。東峰村日田彦山線沿線振興協議会で協議を進めており、宝珠山駅周辺の駐車場などでの活用を考えている。

議員 保護者など、行政が意見をいただく際には、いつもアンケートに偏りがち。場所や遊具の選定など、子どもたちも参加した上で、みんなが使える公園をつくっていただきたいが、どう思うか。

村長 よく高橋議員は子どもたちも巻き込んで何とか言うけれども、子どもたちがこういうのが欲しいと言うから、それを付けるというのはちょっと。



宝珠山駅横の公園

議員 遊具やその設置場所の危険性、遊び方など子どもたちと一緒に教育の一環として作れる可能性があるのではないかと。図書館についても教育委員会で議論されているのか。

教育長 図書館を1年、2年でつくるのは難しいので、優先順位を含めて考えたい。

選挙管理委員が決定しました

東峰村選挙管理委員会委員及び補充員が令和3年6月29日をもって任期満了となり、地方自治法第182条第1項及び第2項の規定により、後任者が決定いたしました。

東峰村選挙管理委員会委員

(任期:令和3年6月30日～令和7年6月29日まで)

氏名	年齢 (7月31日現在)	住所	備考
金丸 伸一郎	65歳	東峰村大字小石原	
野寄 峰夫	61歳	東峰村大字小石原鼓	
佐々木 茂季	65歳	東峰村大字福井	
井上 國雄	74歳	東峰村大字宝珠山	

東峰村選挙管理委員会委員補充員

(任期:令和3年6月30日～令和7年6月29日まで)

氏名	年齢 (7月31日現在)	住所	備考
早川 文男	62歳	東峰村大字小石原	
野寄 豊文	56歳	東峰村大字小石原鼓	
熊谷 啓二	66歳	東峰村大字福井	
梶原 達生	57歳	東峰村大字宝珠山	

編集後記

本年度も線状降水帯の豪雨により、静岡県では盛土崩壊による大災害が発生しました。この災害は人災とも考えられます。

災害復旧が進む我が村ですが、二次災害が発生せぬよう細心の注意を払って復旧していく事が最も大切です。

議会としても安全・安心の村づくりに邁進していきたいと考えております。厳しい暑さが続きますが、体調には十分お気をつけください。

議会広報特別委員
委員長 伊藤 均
副委員長 黒川 隆康
委員 泉 守
梶原 光春
梶原 伯夫
発行責任者
議長 佐々木 紀嘉